

社会の学習について

○自宅学習について

- ・課題となっているワークの問題を解いてみてください。
- ・教科書を読んでみてください。(地理→p1-13 歴史→p1-27)
- ・わからないところがあっても大丈夫です。
- ・わからないところには、線を引いたり、メモをしたりして、後で質問できるようにしておくといいでしょう。

☆家で学習する時のポイントを紹介します。ノートに書いてみてください。

<地理>

教科書 p2-3 「地球をながめて」 → <u>六つの州の名前</u> と場所をチェックしましょう →ノートに名前を書いてみましょう
教科書 p4-7 「いろいろな国の国名と位置」 → <u>国の名前を 10 個</u> 、ノートに書いてみましょう →その国の場所を地図帳で確認しておきましょう
教科書 p8-9 「緯度と経度」 → <u>東京の位置を、緯度と経度を使って表して</u> みましょう。 (これは少し難しいかもしれません)
教科書 p10-11 「地球儀と世界地図の違い」 →あなたは <u>地球儀と世界地図、どちらが好き</u> ですか？ → <u>理由も</u> 書いてみましょう。

※次回は歴史の学習のポイントを紹介します。

○ノートについて

- ・B5またはA4サイズのノートを用意してください。
- ・授業では次のような形で書いていきます。
- ・□のところは自分で考えて書いてみるところです。

歴史 教科書 p12-13 「学習のテーマ（例：人類がたどった進化）」

Q：授業の問い（例：人類はどのように進化してきたでしょうか？）

○ポイント1（例：最初のヒト）

- ・いつ？→約700万年前
- ・どこで→アフリカ
- ・特徴は？→2本の足で立って歩く

○ポイント2（例：人類の進化）

- ・猿人→石を道具として使う（打製石器）
→石を何に使ったのかな？
→動物をつかまえるため
- ・原人→火、言葉を使う
→なぜ、言葉を使うようになったのかな？
→仲間とコミュニケーションするため
- ・新人→磨製石器や土器、弓矢を使う、洞穴に絵を描いていた、農耕を始めた
→なぜ農耕を始めたのかな
→暖かくなったから

○ポイント3（例：日本にやってきた人類）

- ・岩宿遺跡、金取遺跡、山下洞窟などからわかること
→旧石器時代に日本に人が住んでいた
- ・周りを海に囲まれている日本にどうやって人がやってきたんだろう？
→歩いてきた、どうやって？
→大陸とつながっていたから

A：問いに対する答え（学習のまとめ）

人類は約700万年前にアフリカで生まれ、環境の変化に適応して生きるため、道具を作ったり、農耕を始めたたりして技術を発達させてきた。